



生活のよりどころ

PLANT

第 44 期 定時株主総会 招集ご通知

開催日時

2025年12月19日（金曜日）午前10時
受付開始：午前9時

開催場所

福井県坂井市坂井町下新庄15号8番地の1
株式会社 P L A N T 本社 3階 大会議室

決議事項

議 案 取締役4名選任の件

株主総会にご出席の株主様へのお土産のご用意はございません。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

なお、株主総会終了後、P B 商品の展示会ならびに試食会を開催いたします。ご来臨ください。

株式会社 **PLANT**

証券コード：7646

証券コード 7646
2025年11月21日

株 主 各 位

福井県坂井市坂井町下新庄15号8番地の1

株式会社 PLANT

代表取締役社長 三ッ田 泰 二

第44期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第44期定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の以下の各ウェブサイトに掲載しておりますので、いずれかのウェブサイトにアクセスの上、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

【当社ウェブサイト】

<https://www.plant-co.jp/ir.html>



【株主総会資料 掲載ウェブサイト】

<https://d.sokai.jp/7646/teiji/>



【東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）】

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



上記のウェブサイトにアクセスして、当社名（全角で「P L A N T」）または証券コード（7646）を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。

なお、当日ご出席されない場合は、書面（郵送）または電磁的方法（インターネット）により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討の上、後述のご案内に従って、2025年12月18日（木曜日）午後5時30分までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2025年12月19日（金曜日）午前10時（受付開始 午前9時）
2. 場 所 福井県坂井市坂井町下新庄15号8番地の1
株式会社P L A N T本社 3階 大会議室
3. 目的事項
報告事項 第44期（2024年9月21日から2025年9月20日まで）
事業報告及び計算書類報告の件
決議事項 議案 取締役4名選任の件

◎書面により議決権を行使された場合の議決権行使書において、議案に対する賛否の表示がない場合には、賛成の表示があったものとしてお取り扱いいたします。

以 上

~~~~~  
◎当日ご出席の際は、お手数ながら本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎本総会においては、書面交付請求の有無に関わらず、電子提供措置事項を記載した書面（本招集ご通知）を一律にお送りいたします。なお、電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令及び当社定款第13条の規定に基づき、お送りする書面には記載していません。

・事業報告

主要な事業所・従業員の状況・主要な借入先の状況・株式の状況・新株予約権等の状況・会計監査人の状況  
業務の適正を確保するための体制等の整備に関する事項  
業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

・計算書類

株主資本等変動計算書  
重要な会計方針及びその他の注記

・会計監査人の会計監査報告

・監査役会の監査報告

したがいまして、当該書面に記載している事業報告及び計算書類は、会計監査人が会計監査報告を、監査役が監査報告をそれぞれ作成するに際して監査をした対象書類の一部であります。

◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、前頁のインターネット上の各ウェブサイトにおいて、その旨、修正前及び修正後の事項を掲載いたします。

◎本総会における決議結果につきましては、本総会終了後、下記の当社ウェブサイトに掲載いたします。




当社ウェブサイト（<https://www.plant-co.jp/ir.html>）



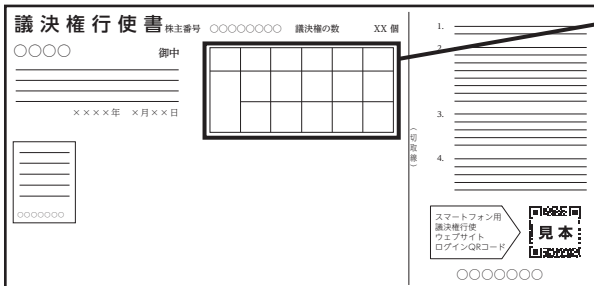
## 議決権行使のご案内

株主総会における議決権は、株主の皆さまの大切な権利です。後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、議決権を行使してくださいませようお願い申し上げます。

議決権を行使する方法は、以下の3つの方法がございます。

|                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                          |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p><b>株主総会にご出席する方法</b></p> <p>当日ご出席の際は、お手数ながら、議決権行使書用紙を会場受付へご提出ください。</p> <p>株主総会開催日時</p> <hr/> <p>2025年12月19日（金曜日）<br/>午前10時00分<br/>（9時00分受付開始）</p> |  <p><b>書面（郵送）で議決権を行使する方法</b></p> <p>議決権行使書用紙に議案の賛否をご表示のうえ、ご返送ください。</p> <p>行使期限</p> <hr/> <p>2025年12月18日（木曜日）<br/>午後5時30分到着分まで</p> |  <p><b>インターネットで議決権を行使する方法</b></p> <p>次ページの案内に従って、議案の賛否をご入力ください。</p> <p>行使期限</p> <hr/> <p>2025年12月18日（木曜日）<br/>午後5時30分<br/>入力完了分まで</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 議決権行使書用紙のご記入方法のご案内



議決権行使書 株主番号 ○○○○○○ 議決権の数 XX 股

御中

×××年 ×月×日

スマートフォン  
議決権行使  
ウェブサイトを  
ログインQRコード

見本

こちらに議案の賛否をご記入ください。

### 議案

- 全員賛成の場合 >> 「賛」の欄に○印
- 全員反対する場合 >> 「否」の欄に○印
- 一部の候補者を反対する場合 >> 「賛」の欄に○印をし、反対する候補者の番号をご記入ください。

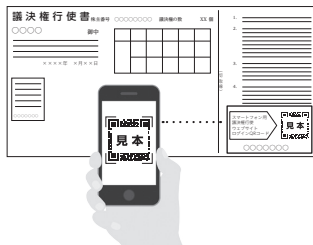
書面（郵送）及びインターネットの両方で議決権行使をされた場合は、インターネットによる議決権行使を有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。また、インターネットにより複数回、議決権行使をされた場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。

# インターネットによる議決権行使のご案内

## QRコードを読み取る方法 「スマート行使」

「議決権行使コード」及び「パスワード」を入力することなく議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコード®を読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



**「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。**

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログインし、再度議決権行使をお願いいたします。  
※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

インターネット等による議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などが不明な場合は、右記にお問い合わせください。

其他のご照会は、以下の問い合わせ先をお願いいたします。

- ・証券会社に口座をお持ちの株主様  
お取引の証券会社にてお問い合わせください。
- ・証券会社に口座のない株主様（特別口座の株主様）  
三井住友信託銀行 証券代行部

電話番号：0120-782-031（フリーダイヤル）（受付時間 午前9時～午後5時 土日休日を除く）

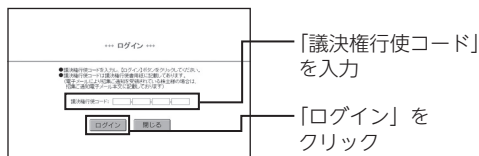
## 議決権行使コード・パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

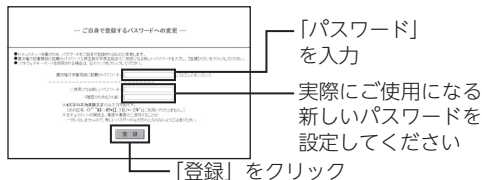
- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。



- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル  
電話番号：0120-652-031（フリーダイヤル）  
（受付時間 午前9時～午後9時）

# 事業報告

(2024年9月21日から  
2025年9月20日まで)

## 1. 会社の現況

### (1) 当事業年度の事業の状況

#### ① 事業の経過及び成果

当事業年度（自 2024年9月21日 至 2025年9月20日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で緩やかに回復いたしました。しかし、米国の通商政策の影響や国際情勢の緊迫化、加えて物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響も景気を下押しするリスクとなりました。

小売業界においては、継続する商品の値上がりが消費者の購買意欲に大きな影響を与えており、買い控えや節約志向を一層強めております。加えて人件費をはじめとした各種コストの増加や業種の垣根を越えた企業間の競争は、引き続き厳しい経営環境をもたらしております。

このような状況のもと、当社は、収益力の強化を最重要課題として下記の施策に積極的に取り組み、営業利益率3.00%以上の早期達成を目指してまいりました。

#### a. 価値の発信（P B商品開発や商販宣の連携の強化）

当社にしかない価値あるP B商品を開発し、目的来店性・粗利率アップを図るため、アパレルを中心に商品開発の強化を行ってまいりました。また、商品の良さをお客様に伝えきれていなかった課題から、商品開発の強化に加えて販売や宣伝との連携「商販宣の連携」による価値の発信を強化する取り組みを進めました。

#### b. R-9（R=Revolution 業務改革による人件費9億円削減）

人口減による人手不足・労働単価上昇への対応として機械化等を推進し業務の合理化を図りました。その取り組みの一環として当社全23店舗でセルフレジ導入を完了させ、セルフレジ利用客数の増加によりレジに関わる人件費の削減を図りました。また精肉部門では、チャンスロス・廃棄ロスの削減及び店舗での作業時間の短縮を図るため、2024年10月にプロセスセンターを稼働いたしました。

以上の結果、当事業年度末における経営成績は、売上高は97,764百万円（前事業年度比0.8%減）となりました。利益におきましては、営業利益は2,006百万円（前事業年度比5.7%減）、経常利益は2,131百万円（前事業年度比5.3%減）、当期純利益は1,345百万円（前事業年度比268.0%増）となりました。

② 設備投資の状況

当事業年度に実施しました設備投資の総額は、1,268百万円であります。

その主なものは、プロセスセンターの設置などであります。

③ 資金調達の状況

機動的かつ安定的な資金調達手段を確保することを目的として、下記のとおり、コミットメントライン契約（短期借入枠）を締結いたしております。

|       |                        |            |
|-------|------------------------|------------|
| 金融機関  | 株式会社福井銀行               | 株式会社三井住友銀行 |
| 借入極度額 | 10億円                   | 10億円       |
| 契約期間  | 2025年10月10日～2026年10月9日 |            |
| 担保の有無 | 無担保・無保証                |            |

(2) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

| 区 分            | 第41期<br>(2022年9月期) | 第42期<br>(2023年9月期) | 第43期<br>(2024年9月期) | 第44期<br>(当事業年度)<br>(2025年9月期) |
|----------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------------------|
| 売上高 (百万円)      | 95,331             | 97,548             | 98,585             | 97,764                        |
| 経常利益 (百万円)     | 1,531              | 1,825              | 2,249              | 2,131                         |
| 当期純利益 (百万円)    | 324                | 183                | 365                | 1,345                         |
| 1株当たり当期純利益 (円) | 40.59              | 23.46              | 49.86              | 194.91                        |
| 総資産 (百万円)      | 40,292             | 41,049             | 38,385             | 37,009                        |
| 純資産 (百万円)      | 15,813             | 15,674             | 14,388             | 15,321                        |
| 1株当たり純資産 (円)   | 1,981.75           | 2,027.89           | 2,084.06           | 2,219.17                      |

(注) 1株当たり当期純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により、1株当たり純資産は、自己株式を控除した期末発行済株式総数により算出しております。

### (3) 対処すべき課題

小売業界においては、継続する商品の値上がりが消費者の購買意欲に大きな影響を与えており、買い控えや節約志向を一層強めております。加えて人件費をはじめとした各種コストの増加や業態の垣根を越えた企業間の競争は、引き続き厳しい経営環境をもたらしております。

このような状況のもと当社は、「収益力の強化」を最重要課題として、下記の施策に積極的に取り組み、企業価値の最大化を図ってまいります。

#### a.利益構造改革

生産性の向上・店内作業改善・DXの活用等による販管費の抑制により、生活必需品の価格の優位性を保てる利益構造を構築します。

#### b.繁盛店作り

販売力・商品力・接客レベルの向上により、守りから攻めの「競争に強い」店舗・売場作りを行います。

### (4) 主要な事業内容 (2025年9月20日現在)

当社は、衣食住のあらゆる部門にわたり網羅的に生活必需品を取扱うスーパーセンターを中心に、地域密着型の営業展開を行っております。



## 2. 会社役員 の 状況

### (1) 取締役及び監査役の状況 (2025年9月20日現在)

| 会社における地位 | 氏名     | 担当及び重要な兼職の状況                                        |
|----------|--------|-----------------------------------------------------|
| 代表取締役社長  | 三ッ田 佳史 |                                                     |
| 代表取締役副社長 | 三ッ田 泰二 |                                                     |
| 専務取締役    | 山田 准司  |                                                     |
| 専務取締役    | 熊谷 健太  | 上席執行役員経営戦略室長                                        |
| 取締役      | 市橋 信孝  | ユアーズホスピタリティマネジメント株式会社代表取締役                          |
| 取締役      | 大森 望央  | amite株式会社代表取締役                                      |
| 常勤監査役    | 川上 隆哉  |                                                     |
| 監査役      | 西川 承   | 西川公認会計士事務所所長                                        |
| 監査役      | 高島 悠輝  | 高島公認会計士事務所所長<br>株式会社幸池商店社外監査役<br>サカイオーバックス株式会社社外監査役 |

(注) 1. 当事業年度末日の翌日以降における取締役の地位及び担当の異動状況は次のとおりであります。

| 氏名     | 異動前                   | 異動後     | 異動年月日      |
|--------|-----------------------|---------|------------|
| 三ッ田 泰二 | 代表取締役副社長              | 代表取締役社長 | 2025年9月21日 |
| 熊谷 健太  | 専務取締役上席執行役員<br>経営戦略室長 | 取締役副社長  | 2025年9月21日 |
| 三ッ田 佳史 | 代表取締役社長               | 取締役     | 2025年9月21日 |

2. 取締役のうち市橋信孝氏及び大森望央氏は、社外取締役であります。
3. 監査役のうち西川承氏及び高島悠輝氏は、社外監査役であります。
4. 監査役西川承氏は、公認会計士であり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
5. 監査役高島悠輝氏は、公認会計士であり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
6. 当社は、東京証券取引所に対して、取締役市橋信孝氏、取締役大森望央氏、監査役西川承氏及び監査役高島悠輝氏を独立役員とする独立役員届出書を提出しております。
7. 当事業年度中における取締役の地位及び担当等の異動状況は次のとおりであります。

| 氏名    | 異動前                       | 異動後   | 異動年月日      |
|-------|---------------------------|-------|------------|
| 山田 准司 | 専務取締役<br>上席執行役員管理本部長兼総務部長 | 専務取締役 | 2025年3月21日 |

## (2) 社外役員の重要な兼職の状況及び当社と当該兼職先との関係

市橋信孝氏は、ユアーズホスピタリティマネジメント株式会社代表取締役を兼務しており、当社と同社との間には特別の利害関係はありません。

大森望央氏は、amite株式会社代表取締役を兼務しており、当社と同社との間には特別の利害関係はありません。

西川承氏は、西川公認会計士事務所所長を兼務しており、当社と同事務所との間には特別の利害関係はありません。

高島悠輝氏は、高島公認会計士事務所所長、株式会社幸池商店社外監査役及びサカイオーベックス株式会社社外監査役を兼務しており、当社と同事務所及び同社との間には特別の利害関係はありません。

## (3) 社外役員の当該事業年度における活動状況

| 氏名   | 地位  | 出席状況、発言状況及び社外取締役にて期待される役割に関して行った職務の概要                                                                                     |
|------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 市橋信孝 | 取締役 | 他社での企業経営経験に基づく経営の監督とチェック機能を期待しており、当事業年度に開催された取締役会13回の全てに出席し、金融及びサービス業界等幅広い分野での勤務並びに会社経営者としての実績に基づき、審議に関して必要な発言を適宜行っております。 |
| 大森望央 | 取締役 | 2024年12月の就任以来開催された取締役会10回の全てに出席し、幅広い経歴と教育機関や自治体などへの講演活動により得た多角的な知見をもとに、当社の商品価値の発信に対し多様かつ適切な発言を適宜行っております。                  |
| 西川承  | 監査役 | 当事業年度に開催された取締役会13回の全てに、また、監査役会13回の全てに出席しました。西川公認会計士事務所所長としての専門的見地から、取締役会において、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための発言を適宜行っております。       |
| 高島悠輝 | 監査役 | 当事業年度に開催された取締役会13回の全てに、また、監査役会13回の全てに出席しました。高島公認会計士事務所所長としての専門的見地から、取締役会において、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための発言を適宜行っております。       |

#### (4) 責任限定契約の内容の概要

当社と各社外取締役及び各社外監査役は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく賠償責任限度額は、法令の定める額としております。

#### (5) 役員等賠償責任保険契約に関する事項

当社は、当社の全ての取締役、監査役及び執行役員を被保険者とする会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。当該保険契約は、被保険者がその業務遂行のために行った行為に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や訴訟費用等が填補されるものとなります。

ただし、犯罪行為や被保険者が法令に違反することを認識しながら行った行為に起因して生じた損害等は填補されない等の免責事項があります。なお、保険料は全額当社が負担しております。

#### (6) 取締役及び監査役の報酬等

##### ① 役員報酬等の内容の決定に関する方針等

当社は、2020年12月18日開催の取締役会において、任意の指名報酬委員会（社内取締役1名、社外取締役2名で構成）の答申を踏まえ、下記のとおり役員報酬方針等を決議しております。

また、取締役会は、当事業年度に係る取締役の個別報酬等については、指名報酬委員会が当該役員報酬決定方針に沿って検討されたことを確認しており、その内容が当該決定方針に沿うものであると判断しております。

##### a. 役員報酬の基本的な考え方

- ・業績や企業価値との連動を重視し、株主と価値を共有する。
- ・中長期的に継続した業績向上と企業価値向上への貢献意欲や士気向上を一層高める制度
- ・社外取締役を含めた指名報酬委員会の審議を経ることで、報酬決定プロセスの客観性・透明性を確保

b. 報酬水準

役員報酬の水準については、当社の事業内容および経営環境における各種ファンダメンタルズを考慮しながら、同業（小売業）・同規模（営業利益額、時価総額等にて選定）他業種の企業における役員報酬水準を参考に決定する。

c. 報酬構成

ア. 取締役

| 短期（事業年度ごと） |                        | 中長期（2～5年） |    |
|------------|------------------------|-----------|----|
| 固定報酬       |                        | 業績連動報酬    |    |
| 基本部分       | 業績連動部分<br>（前事業年度業績を基準） | －         | 株式 |
| 金銭         |                        |           |    |

取締役の報酬は、職責の大きさに応じた役位ごとの基本部分と前事業年度の業績（経常利益額）を基準とした役位ごとの業績連動部分とで構成される固定報酬（月例金銭報酬）、中長期のインセンティブ報酬として経営指標等に基づく業績連動報酬（株式報酬）で構成される。 ※2016年より株式報酬を導入

イ. 社外取締役及び監査役

| 短期（事業年度ごと） | 中長期（2～5年） |   |
|------------|-----------|---|
| 固定報酬       | 業績連動報酬    |   |
| 金銭         | －         | － |

社外取締役および監査役の報酬は、経営に対する独立性の一層の強化を重視し、固定報酬（月例金銭報酬）のみとする。

ウ. 執行役員

| 短期（事業年度ごと） | 中長期（2～5年） |    |
|------------|-----------|----|
| 固定報酬       | 業績連動報酬    |    |
| 金銭         | 金銭        | 株式 |

執行役員の報酬は、職責の大きさに応じた役位ごとの固定報酬（月例金銭報酬）、事業年度ごとの業績を基準とした業績連動報酬（決算賞与・金銭）、中長期のインセンティブ報酬として経営指標等に基づく業績連動報酬（株式報酬）で構成される。

d. 報酬決定プロセス

- ア. 社内取締役の協議に基づき報酬（案）を策定
- イ. 指名報酬委員会へ報酬（案）を諮問
- ウ. 取締役会にて報酬（案）を検討・決議（社長一任）
- エ. 社長が指名報酬委員会からの答申内容を尊重のうえ報酬を最終決定

## e. 報酬ガバナンス

当社は取締役および執行役員の報酬決定に関する手続きの客観性および透明性を確保すること等を目的として、委員長および過半数を独立社外取締役で構成する（任意）指名報酬委員会を設置しております。（2020年11月10日設置）

取締役および執行役員の報酬額については、指名報酬委員会で審議を行い、取締役会より委任された代表取締役社長三ッ田佳史が、指名報酬委員会からの答申内容を尊重のうえ、個人別の報酬額を決定しております。委任している理由は、当社の業績を俯瞰しつつ、取締役および執行役員の担当部門や職責の評価を行うには代表取締役社長が最も適していると判断しているためであります。

監査役の報酬額は、監査役の協議において決定しております。

## ② 当事業年度に係る報酬等の総額

| 区 分       | 報酬等の総額<br>(百万円) | 報酬等の種類別の総額（百万円） |             |            | 対象となる<br>役員の員数<br>(名) |
|-----------|-----------------|-----------------|-------------|------------|-----------------------|
|           |                 | 基本報酬            | 業績連動<br>報酬等 | 非金銭<br>報酬等 |                       |
| 取 締 役     | 155             | 155             | -           | -          | 7                     |
| (うち社外取締役) | (5)             | (5)             | (-)         | (-)        | (3)                   |
| 監 査 役     | 13              | 13              | -           | -          | 4                     |
| (うち社外監査役) | (5)             | (5)             | (-)         | (-)        | (2)                   |
| 合 計       | 169             | 169             | -           | -          | 11                    |
| (うち社外役員)  | (10)            | (10)            | (-)         | (-)        | (5)                   |

- (注) 1. 取締役の報酬限度額は、1997年12月19日開催の第16期定時株主総会において年額300百万円以内（ただし、使用人分給与は含まない。）と決議いただいております。当該定時株主総会終結時点の取締役の員数は8名です。
2. 2021年12月17日開催の第40期定時株主総会において、当社の取締役（社外取締役を除く。）の報酬と会社業績及び当社の株式価値と連動性を明確化することなどにより、対象取締役に当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様とのより一層の価値共有を進めることを目的として、従来の取締役の報酬等とは別枠で、新たに業績連動型株式報酬制度を導入することが決議され、従来の上記取締役の報酬等とは別枠として年額100百万円以内としております。当該株主総会終結時点の対象取締役の員数は、5名であります。
3. 監査役の報酬限度額は、1997年12月19日開催の第16期定時株主総会において年額30百万円以内と決議いただいております。当該定時株主総会終結時点の監査役の員数は1名です。

### 3. 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけており、喫緊の経営課題である収益力向上（営業利益率3%以上の達成）に向け、収益基盤である既存店への設備投資やIT関連投資等も積極的に実施しつつ、株主還元を実施してまいります。

以上の考え方に基づき、株主還元方針を「配当や自己株式取得等により、原則、当期純利益額※の30%以上を株主へ還元する」といたします。

※当期純利益額 = 経常利益額 ± 特別損益（キャッシュを伴う） × （1 - 法人税率）

なお、当事業年度に係る配当金は以下のとおりであります。

| 決議年月日                 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり配当額<br>(円) |
|-----------------------|-----------------|-----------------|
| 2025年4月25日<br>取締役会決議  | 207             | 30              |
| 2025年10月24日<br>取締役会決議 | 310             | 45              |

# 貸借対照表

(2025年9月20日現在)

(単位：百万円)

招集し通知

事業報告

計算書類

株主総会参考書類

| 科 目             | 金 額           | 科 目              | 金 額           |
|-----------------|---------------|------------------|---------------|
| <b>(資産の部)</b>   |               | <b>(負債の部)</b>    |               |
| <b>流動資産</b>     | <b>15,800</b> | <b>流動負債</b>      | <b>11,620</b> |
| 現金及び預金          | 3,699         | 電子記録債務           | 604           |
| 売掛金             | 2,638         | 買掛金              | 6,587         |
| リース投資資産         | 11            | 1年内返済予定の長期借入金    | 480           |
| 商品              | 8,774         | リース債務            | 52            |
| 貯蔵品             | 43            | 未払金              | 854           |
| その他             | 633           | 未払費用             | 1,199         |
| <b>固定資産</b>     | <b>21,208</b> | 未払法人税等           | 381           |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>16,924</b> | 賞与引当金            | 581           |
| 建物              | 22,942        | その他の             | 880           |
| 構築物             | 3,455         | <b>固定負債</b>      | <b>10,067</b> |
| 機械及び装置          | 802           | 長期借入金            | 5,040         |
| 車両運搬具           | 86            | リース債務            | 619           |
| 工具器具備品          | 3,463         | 退職給付引当金          | 496           |
| 土地              | 7,283         | 長期未払金            | 25            |
| リース資産           | 2,796         | 長期預り敷金保証金        | 254           |
| 建設仮勘定           | 11            | 資産除去債務           | 3,630         |
| 減価償却累計額         | △23,916       | <b>負債合計</b>      | <b>21,688</b> |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>1,462</b>  | <b>(純資産の部)</b>   |               |
| 借地権             | 1,015         | 株主資本             | 15,314        |
| ソフトウェア          | 432           | 資本金              | 1,425         |
| その他             | 15            | 資本剰余金            | 1,585         |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>2,821</b>  | 資本準備金            | 1,585         |
| 投資有価証券          | 33            | 利益剰余金            | 13,605        |
| リース投資資産         | 81            | 利益準備金            | 257           |
| 長期前払費用          | 48            | その他利益剰余金         | 13,348        |
| 繰延税金資産          | 448           | 固定資産圧縮積立金        | 1,685         |
| 敷金及び保証金         | 2,186         | 別途積立金            | 3,141         |
| その他             | 23            | 繰越利益剰余金          | 8,521         |
| <b>資産合計</b>     | <b>37,009</b> | <b>自己株式</b>      | <b>△1,301</b> |
|                 |               | 評価・換算差額等         | 6             |
|                 |               | その他有価証券評価差額金     | 6             |
|                 |               | <b>純資産合計</b>     | <b>15,321</b> |
|                 |               | <b>負債及び純資産合計</b> | <b>37,009</b> |

# 損益計算書

(2024年9月21日から  
2025年9月20日まで)

(単位：百万円)

| 科 目                                                     | 金 額                                          | 額                                              |
|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------|------------------------------------------------|
| <b>売上高</b><br>商品売上高<br>不動産売上高<br>商品売上高<br>不動産売上高        | 97,350<br>413                                | 97,764                                         |
| <b>売上原価</b><br>商品売上原価<br>不動産売上原価                        | 75,392<br>57                                 | 75,450                                         |
| <b>営業利益</b><br>売上総利益<br>販売費及び一般管理費<br>営業外収益             |                                              | <b>22,313</b><br><b>20,307</b><br><b>2,006</b> |
| 受取利息及び配当金<br>受取成援金<br>支そ<br>営業外費用<br>支そ<br>経常利益<br>特別損失 | 9<br>145<br>27<br>17<br>28<br>79<br>24<br>27 | 228<br>103<br><b>2,131</b><br>27               |
| <b>税引前当期純利益</b>                                         |                                              | <b>2,103</b>                                   |
| 法人税、住民税及び事業税<br>法人税等調整額                                 | 526<br>231                                   | 758                                            |
| <b>当期純利益</b>                                            |                                              | <b>1,345</b>                                   |



## 株主総会参考書類

### 議案 取締役4名選任の件

取締役全員（6名）が、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、取締役4名の選任をお願いするものです。

取締役候補者は、次のとおりです。

| 候補者番号                                                                                                                                              | ふりがな氏名<br>(生年月日)                                                          | 略歴、当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 所有する<br>当社の株式数 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1                                                                                                                                                  | みったたいじ<br>三ツ田 泰二<br>(1970年1月2日)<br><br>再任<br><br><取締役在任年数><br>32年(本総会終結時) | 1988年4月 株式会社まるまん入社<br>1993年5月 当社入社、取締役<br>1998年7月 当社取締役食品部長<br>2011年5月 当社取締役商品本部食品部長<br>2015年9月 当社常務取締役商品本部長兼食品部長<br>2016年9月 当社常務取締役商品本部長<br>2017年5月 当社取締役副社長商品本部長<br>2018年9月 当社取締役副社長<br>2019年9月 当社取締役副社長商品本部長<br>2019年12月 当社代表取締役副社長商品本部長<br>2020年9月 当社代表取締役副社長<br>2025年9月 当社代表取締役社長(現任)                                                                                                                                                | 200,000株       |
| [取締役候補者とした理由]<br>入社以降、スーパーセンター業界の食品部門を立ち上げ、食品部門売上高を現在の規模にまで成長させたリーダーです。これまでの知見と経営手腕を活かし食品部門の再構築を図り当社の更なる企業価値の向上と持続的成長への貢献を期待できることから、取締役候補者としてしました。 |                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                |
| 2                                                                                                                                                  | くまがいけんた<br>熊谷 健太<br>(1977年8月19日)<br><br>再任<br><br><取締役在任年数><br>2年(本総会終結時) | 2000年3月 株式会社セブン・イレブン・ジャパン入社<br>2007年9月 同社 業務本部トレーニング部トレーナー<br>2011年1月 同社 オペレーション本部<br>滋賀西地区ディストリクトマネージャー<br>2014年4月 株式会社バルス(現株式会社Francfranc) 出向<br>2016年2月 同社 販売本部第2販売部部长<br>2017年2月 同社 執行役員販売本部第2販売部部长<br>2019年1月 株式会社Francfranc入社<br>2019年2月 同社 執行役員販売本部本部長<br>2020年2月 同社 常務執行役員販売本部本部長<br>2022年12月 当社入社、経営戦略室 マネージャー<br>2022年12月 当社常務執行役員経営戦略室長<br>2023年12月 当社常務取締役上席執行役員経営戦略室長<br>2024年9月 当社専務取締役上席執行役員経営戦略室長<br>2025年9月 当社取締役副社長(現任) | 2,500株         |
| [取締役候補者とした理由]<br>小売業界での豊富な経験に基づく幅広い見識をもっており、高い専門性と優れたリーダーシップにより、入社以来当社の経営戦略遂行の指揮を執っており、当社の経営および企業価値の向上に欠かせない人材として、取締役候補者としてしました。                   |                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                |

| 候補者番号                                                                                                                                                                                                               | ふりがな<br>氏名<br>(生年月日)                                                                              | 略歴、当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                     | 所有する<br>当社の株式数 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 3                                                                                                                                                                                                                   | いちはし のぶたか<br>市橋 信孝<br>(1954年8月29日)<br><br>再任 社外<br><br><社外取締役在任年数><br>10年(本総会終結時)                 | 1978年4月 株式会社平和相互銀行(現 株式会社三井住友銀行) 入行<br>2003年4月 福井順化商事株式会社入社、専務取締役<br>2005年5月 株式会社ユアーズホテルフクイ入社、取締役<br>2006年6月 同社 代表取締役社長<br>2015年12月 当社社外取締役(現任)<br>2022年4月 ユアーズホスピタリティマネジメント株式会社代表取締役(現任)<br><br>(重要な兼職の状況)<br>ユアーズホスピタリティマネジメント株式会社代表取締役                          | 一株             |
| [社外取締役候補者とした理由・期待される役割の概要]<br>金融業界での業務経験に基づく財務に関する専門的な見識並びにホテル業界での業務経験に基づくサービスに関する専門的な見識をもって、中長期的な視点から当社の経営に対し様々なご意見を数多く頂戴しており、当社のコーポレートガバナンスの強化及び企業価値向上に寄与いただいております。他社での企業経営経験に基づく経営の監督とチェック機能を期待し、社外取締役候補者いたしました。 |                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                    |                |
| 4                                                                                                                                                                                                                   | おおもり みお<br>大森 望央<br>(戸籍上の氏名：高橋 望央)<br>(1987年11月24日)<br><br>再任 社外<br><br><社外取締役在任年数><br>1年(本総会終結時) | 2010年4月 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド入社<br>2013年4月 有限会社キャストコミュニケーションズ入社<br>2015年9月 株式会社大津屋入社<br>2019年6月 福井県知事公室広報公聴課入庁<br>2021年4月 福井県交流文化部新幹線開業課兼務<br>2022年5月 a m i t e株式会社代表取締役(現任)<br>2024年10月 福井工業大学客員教授<br>2024年12月 当社社外取締役(現任)<br><br>(重要な兼職の状況)<br>a m i t e株式会社代表取締役 | 一株             |
| [社外取締役候補者とした理由・期待される役割の概要]<br>民間企業や福井県庁での勤務経験や会社経営の経験により広報・情報発信等に精通され、その幅広い経歴と教育機関や自治体などへの講演活動により得た多角的な知見をもとに、適切な意見を頂戴しております。当社の顧客が魅力を感じる価値の発信等に関する多様な意見を期待し、社外取締役候補者いたしました。                                        |                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                    |                |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 市橋信孝氏および大森望央氏は社外取締役候補者であります。当社は、市橋信孝氏と大森望央氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出ております。なお、両氏の再任が承認された場合は、当社は両氏を引き続き独立役員とする予定であります。
3. 当社は、社外取締役がその期待される役割を十分発揮できるよう定款第29条において、業務執行を行わない取締役との間に、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結できる旨を定めております。これにより市橋信孝氏および大森望央氏と同契約を締結しており、両氏の再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令が定める限度額としております。

4. 当社は、当社のすべての取締役、監査役および執行役員を被保険者とする会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。当該保険契約は、被保険者がその業務遂行のために行った行為に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や訴訟費用等が填補されるものとなります。
- ただし、犯罪行為や被保険者が法令に違反することを認識しながら行った行為に起因して生じた損害等は填補されない等の免責事項があります。なお、保険料は全額当社が負担しております。
- 各取締役候補者の選任が承認されますと、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容の更新を予定しております。

【ご参考】当社取締役・監査役のスキル・マトリックス

本総会の議案が原案どおり承認可決された場合における、各取締役・監査役の保有スキル・経験は以下のとおりです。

|     | 氏名    | 役位      | 主なスキル・経験等 |      |                 |              |          |                    |
|-----|-------|---------|-----------|------|-----------------|--------------|----------|--------------------|
|     |       |         | 経営戦略      | 財務会計 | 法務<br>リスクマネジメント | 人事労務<br>人材育成 | IT<br>DX | ブランディング<br>マーケティング |
| 取締役 | 三ッ田泰二 | 代表取締役社長 | ◆         |      |                 | ◆            | ◆        | ◆                  |
|     | 熊谷健太  | 取締役副社長  | ◆         | ◆    |                 | ◆            |          | ◆                  |
|     | 市橋信孝  | 社外取締役   | ◆         | ◆    | ◆               | ◆            |          |                    |
|     | 大森望央  | 社外取締役   | ◆         |      |                 | ◆            | ◆        | ◆                  |
| 監査役 | 川上隆哉  | 常勤監査役   |           | ◆    | ◆               |              |          |                    |
|     | 西川承   | 社外監査役   |           | ◆    | ◆               |              |          |                    |
|     | 高島悠輝  | 社外監査役   |           | ◆    | ◆               |              |          |                    |

※上記の表は、各取締役・監査役のすべてのスキル・経験を表すものではありません。

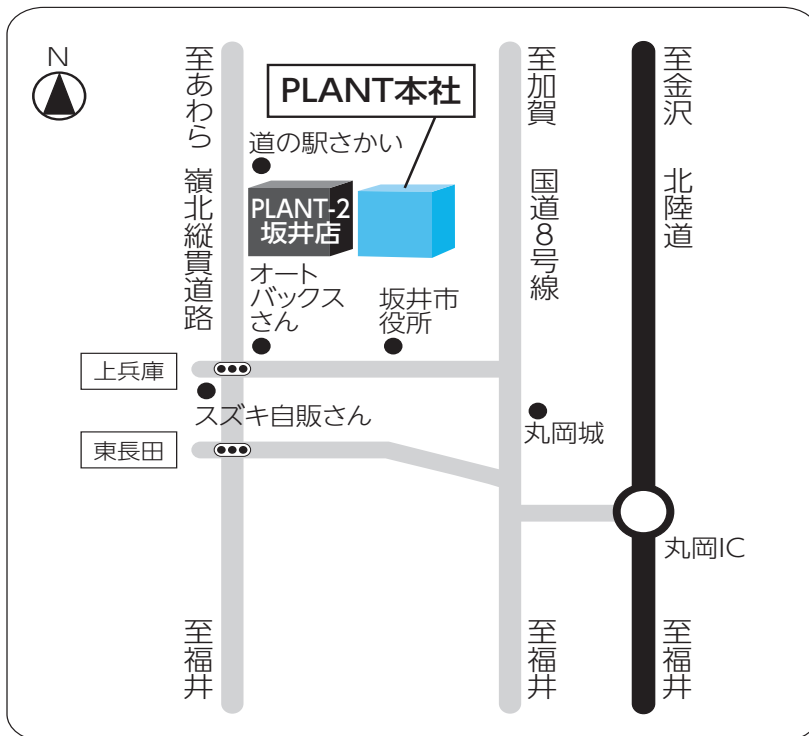
※取締役は主なスキル4つ、監査役は主なスキル2つに◆をつけております。

以上

# 会場ご案内図

株式会社 **PLANT** 本社 3階 大会議室

☎919-0521 福井県坂井市坂井町下新庄15号8番地の1  
TEL (0776) 72-0300(代)



J R ・ ハピラインふくいご利用の場合  
「芦原温泉駅」よりタクシーで約15分  
※お身体の不自由な方は係員にお伝えください